
真実の扉

涼

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

真実の扉

【Nコード】

N1340A

【作者名】

涼

【あらすじ】

採取兵器彼女と「きみのカケラ」のストーリー！。

少女と少年は今壁を抜けた・・・そこは一面花でうめつくされ、太陽もあり、暖かかった。

だがそこは毒に侵されていた、もう戻ることはないだろう・・・少女と少年は、この景色を目に焼き付けようと、必死で外の世界を見た。

するとある本のようなものが、大量に落ちていた。

少女はその本を取り、少年と一緒にまた壁の中へ戻った・・・

少女はその本の土をはらった・・・すると何か書いてある。

「ごめんなさい」と・・・

他のページを見たところ、どうやら日記のようだ・・・

そこには、沢山のことが書いてあった・・・

この世界は大戦争で一度おわってしまったということ。

その戦争に人物兵器がつかわれたこと。

その兵器はふつうの女の子だったこと。

友達がたくさんいたこと。

そして、彼氏がいたこと。。

日記を読み続けていると、こんなことが書いてあった。

「わたしの大好きな人へ、さようなら、今まで一緒にいてくれてありがとう。あなたの心にわたしが残っていたように、わたしの心にもあなたがたくさん残っています。

だから心配しないで、わたしは大丈夫だから・・・こんな彼女でごめんね・・・ごめんね・・・好き。

もう目覚めることの無いわたしだけの人へ」

続きを読んでいくと・・・

「わたし、そろそろだめです。やっぱりあなたがいないと、わたしにはあなたが必要です。わがまま言うてごめんね、でもホントあなたがいなくなつてから、辛かったです。

胸に大きな穴がぼつかりあいたように・・・
でも最後にやらなきゃいけない事があります・・・それまで待つてね。」

そして彼女は何人かの人をつくり、毒におかされぬように、壁をつくり、消えていった。

その日記の最後のページには・・・

「もしあなた以外の人が、この日記を読んでいたら・・・ごめんなさい。世界をこんな風にして、ごめんなさい、私未熟だから、人を完璧につくれなかった・・・

ごめんなさい・・・」

少女は知った。ヒトガタの歴史を・・・世界の歴史を・・・

少年と少女の、短く長い恋の歴史を・・・

少女は外の景色と共に、この事実も焼き付けようと、誓った・・・

- E N D -

(後書き)

サイカノときみカケの合作です・・・
よんでくださった人、ありがとうございます!!

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1340a/>

真実の扉

2010年10月12日05時46分発行